

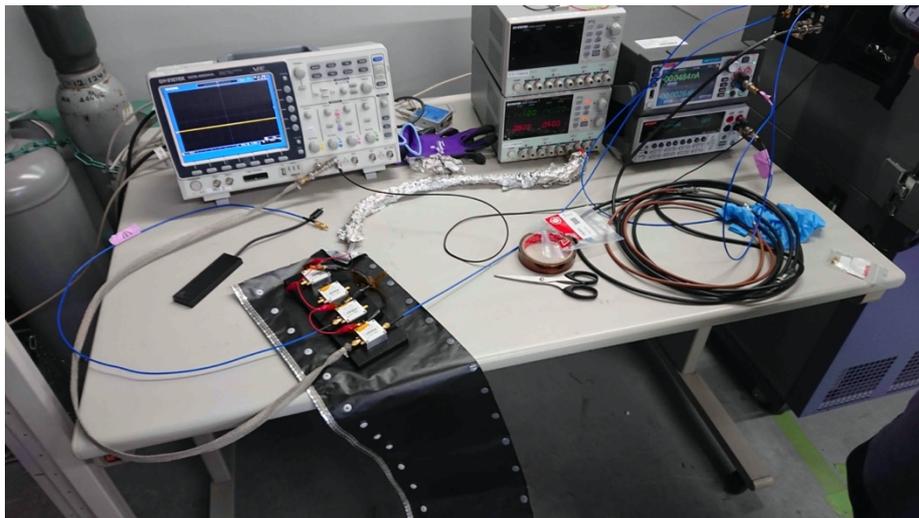
名古屋大学での共同研究

理学系研究科物理学専攻博士課程 2年 加藤伸行

私は、6月29日から7月10日までの二週間、名古屋大学宇宙地球環境研究所宇宙線研究部の伊藤好孝教授の元を訪れました。私の大学院での研究テーマである、大型装置を使った暗黒物質探索実験の共同研究者である伊藤教授は、別に次世代の暗黒物質探索に関わる研究開発も行っており、これらに携わる機会をいただきました。

滞在中具体的には、高抵抗薄膜を使ったタイムプロジェクションチェンバー(TPC)の開発研究と、新しい光検出器の測定を伊藤教授、同じグループの教員、学生とともに行いました。高抵抗薄膜を使った TPC の開発研究では、その装置のシミュレーションに関する議論を行いました。私自身も類似のシミュレーションの経験があったことから、シミュレーションの課題や解決法などについての理解が深まりました。新しい光検出器開発についても、基本的な挙動を理解するための測定に加わらせていただきました。

このような機会をいただきましたことを、伊藤教授並びに研究室のメンバーの皆様に感謝申し上げます。



新しい光検出器測定の様子。